

国際理解講演会

世界を左右する中国の『長期戦略』

—米中対立と日中関係の行方—

人類運命共同体・一帯一路・デジタルシルクロードとは



2023年コロナ後初の学会訪中国～北京、河南省の交流

2024 **6.30** 日 14:00～16:00 (受付13:30)

定員80人 イオンモール豊川 3F イオンホール

★5月8日(水)より豊川市国際交流協会にてチケット販売

一般700円 会員500円



講師 川村範行氏
Kawamura Noriyuki

名古屋外国語大学名誉教授
元中日新聞論説委員

世界は米中対立やウクライナ戦争、中東紛争など、百年に一度の大変動に直面している。米国の覇権が弱体化する一方、世界のGDP 3割を占める中国の存在感は増す。中国は世界を主導できるのか。

- ①国連で採択された中国の新理念「人類運命共同体」
 - ②世界最大のプラットフォームに発展した中国主導の「一帯一路」
 - ③"中国標準"の情報通信技術「デジタルシルクロード」構想
- この3つが、世界を左右する。日本は日米同盟と日中関係の間で自主外交が出来るか。日中関係学会副会長やジャーナリスト訪中団を長年務め、政治、外交に精通した専門家が、中国の長期戦略と日本の対応を分かりやすく解説します。

お問い合わせ
0533-83-1571

Toyokawa International Association

(公財) 豊川市国際交流協会

